

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成23年8月26日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

夏の節電対策で注目の **緑のカーテンづくり** 来年も挑戦しよう！！



熊本市の環境総合研究所のグリーンカーテン
(熊本市HPから引用)

今年の夏は、「アサガオ」、「ヘチマ」、「つるレイシ」、「ウリ」などのツル性植物の苗を買い求めて、「緑のカーテン」づくりに挑戦する家庭が多かったようです。

苗の「定植」が遅かった、日当たりが悪いため成長が追いついていない「緑のカーテン」も目にしました。あなたのご家庭では、立派な「緑のカーテン」ができあがり野菜などの収穫もできましたか？

筆者のところでは、梅雨明け後に栽培を始めたために「緑のカーテン」は穴だらけの状態です。しかし、自然の葉っぱのカーテンは良いですね。猛暑の夏、貧弱だけど青々とした葉っぱを見るだけで心が洗われます。

毎朝・夕に水をやり、追肥をしているうちに、「へちま」には幾つかの「雄しべの花」が咲き、遅れて「雌しべの花」が咲き、見事に受粉。今、30cm位の「へちま」が1本ぶら下がっているのです。摘芯は実施した方が「花」のつきが良いようです。他には「クロウリ」も一緒に栽培中です。でも残念なことに、「ニガゴリ」は、成長を急がせるあまり肥料をやり過ぎて、枯れてしまいました。このことを反省して、来年度は5月に挑戦してみようと思います。

「緑のカーテン」が完成するまでには2ヶ月間程度かかるので、遅くとも6月中旬までには「定植」することが必要です(カライモ:甘藷の苗植えも同じです)。そうすると外気温より2℃くらいは下げる効果があることになります。来年は早めに取り掛かろうと思っています。

さて、筆者が栽培に失敗した「ツルレイシ」について、紹介します。

「ツルレイシ」は、以前、熊本地方では「ニガゴリ」と呼ばれていましたが、生鮮品(野菜)コーナーでは「レイシ」や「ゴーヤ」と表示されていることが多いようです。

正式和名は「ツルレイシ」と呼びます。

「レイシ」の生産量を知るためには、[農林水産省のHP\(統計\)](#)にアクセスし、「生産」の分野の「作物統計」の中の「地域特産野菜生産状況調査」を開いてみましょう。

「地域特産野菜生産状況調査」は、統計法に規定の「一般統計調査」に属し、47都道府県において生産される多様な野菜の生産状況等を把握することを目的とする統計調査です。



都道府県別 にがうり生産量

都道府県名	栽培面積 (ha)	収穫量 (t)	割合		出荷量 (t)			(生食用)			(加工用)		
					施設	露地	計	施設	露地	計	施設	露地	計
全国計	1,025	25,271	100		13,865	8,391	22,265	12,464	6,661	19,125	1,390	1,664	3,054
沖縄	368	8,432	33.4	第1位	5,349	1,783	7,132	4,070	426	4,496	1,279	1,357	2,636
宮崎	150	4,368	17.3	第2位	2,548	1,412	3,959	2,518	1,403	3,920	30	9	39
鹿児島	183	3,741	14.8	第3位	1,479	1,613	3,092	1,439	1,437	2,875	40	177	217
熊本	84	2,620	10.4	第4位	2,183	108	2,291	2,183	108	2,291	-	-	-
その他	240	6,110	24.1		2,306	3,475	5,791	2,254	3,288	5,542	41	121	162

出典:農林水産省「地域特産野菜生産状況調査(平成20年産地域特産野菜生産状況)」

平成20年の収穫量では、沖縄県(8,432トン)が第1位で、全国の収穫量2万5,271トンの3分の1以上(33.4%)を占め、熊本県は宮崎県、鹿児島県に次いで、第4位となっています。

熊本県の栽培の特徴としては、出荷量の区分に見られるように、①施設栽培が95.3%を占めていること、②全てが「生食用」となっていることです。

「レイン」の加工用とは、本場沖縄県では、ゴーヤ茶、栄養補助食品、ゴーヤカレー、ゴーヤマヨネーズ、ゴーヤドレッシング、ゴーヤふりかけ、ゴーヤちんすこう、

ゴーヤ黒糖などに加工し、販売されているようです。

次に、熊本県内の「レイン」の生産状況をご紹介します。

熊本県では「熊本市」が最も多く70%の生産状況で、山鹿市と益城町を大きく引き離しています。

都道府県名	主要市町村					
	1位	割合	2位	割合	3位	割合
熊本	熊本市	70.0	山鹿市	11.0	益城町	10.0
宮崎	西都市	45	宮崎市	24	都城市	7
鹿児島	薩摩川内市	10	出水市	10	鹿児島市	8
沖縄	糸満市	16	今帰仁村	15	宮古島市	11

【豆知識】

野菜の栽培方法には、「施設」と「露地」の2つがあります。

◎「施設栽培」

「ガラス室」栽培…ガラスで被覆された施設で、その中で栽培される作物の肥培管理を人が通常の作業姿勢でその中に入ったまま行いうる棟高を有する施設で栽培するもの。

「ハウス」栽培……塩化ビニルフィルム、ポリエチレンフィルム、硬質プラスチックフィルム、硬質プラスチック版、寒冷しゃ等のガラス以外のもので被覆された施設で、その中で栽培される作物の肥培管理を人が通常の作業姿勢でその中に入ったまま行いうる棟高を有する施設で栽培するもの。

◎「露地栽培」

「雨よけ施設」……保温を目的とするものではなく、雨による作物のぬれ等を防止するとともに、かん水によって養水分吸収を適正に調節することを目的として、露地栽培において簡易なパイプハウス又は支柱兼用の簡易な傘型フレームで作物の上部のみを被覆し、栽培するもの。

「トンネル栽培」……上記の「ハウス」で定める被覆資材で被覆された施設で、その中で栽培される作物の肥培管理を人が通常の作業姿勢でその中に入って行えない高さのトンネルで栽培するもの。

熊本県の統計情報は「 <http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/> 」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、9月30日(金曜日)に掲載予定です。

問合せ先:熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒869-8570 熊本市水前寺 6-18-1

電話:096-333-2174 / Fax:096-384-7544 / メール:toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp